



やまとの安全

令和5年3月2日
奈良県警察本部課
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

令和4年中

特殊詐欺のアンケート結果

奈良県警察では、

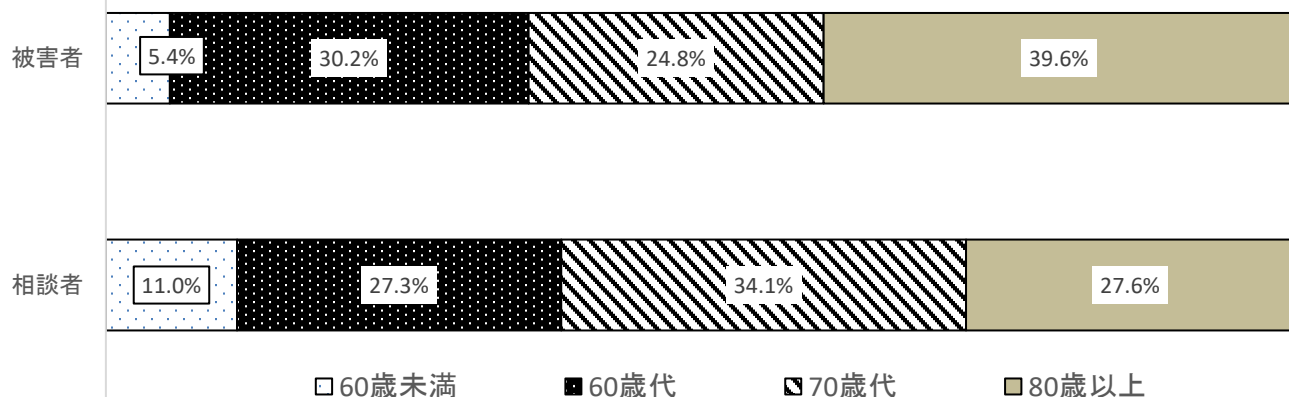
- 特殊詐欺の被害に遭われた方(被害者)
- 被害に遭う前に警察へご相談いただいた方(相談者)

有効回答数 1621人
 ・被害者 149人
 ・相談者 1472人

に御協力いただき、アンケートを実施しています。

令和4年中に行ったアンケートの調査結果と被害防止のポイントを紹介します！

① 被害の有無に関係なく、60歳以上の方が対象となっている

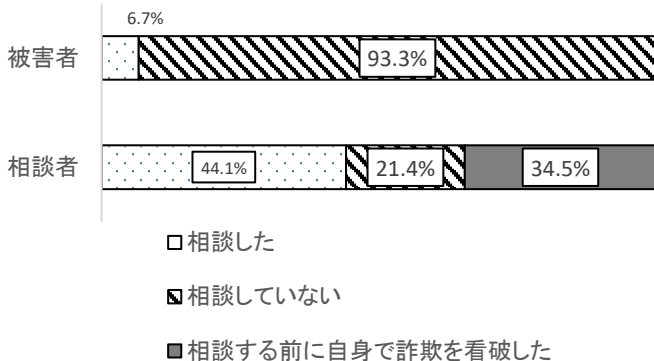


「還付金詐欺」被害の対象は65歳から69歳までの高齢者で、「キャッシュカードをだまし取る詐欺」については70歳以上の高齢者です。

被害に遭われた方や相談をされた方の多くは60歳以上に集中していることから「自分は大丈夫」と思わず、まずは詐欺の手口を知って、被害防止対策を！！

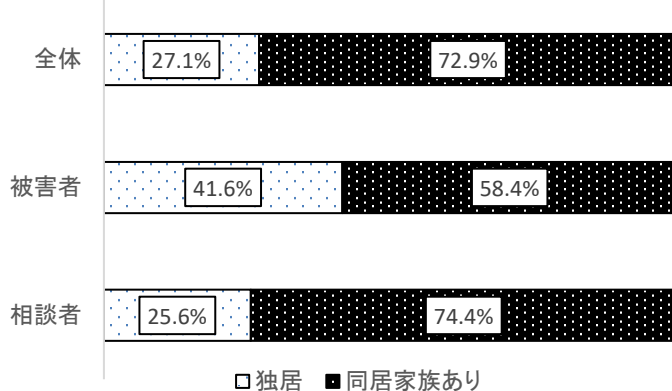
② 誰かに相談することが大事！

Q 誰かに相談しましたか？



被害に遭った方の93.3%が誰にも相談せずに被害に遭っています。一方、被害に遭わなかった方の44%は、誰かに相談していました。また、34.5%の方が自身で詐欺を見破っています。一人で考えず、まず誰かに相談することが被害防止につながります。

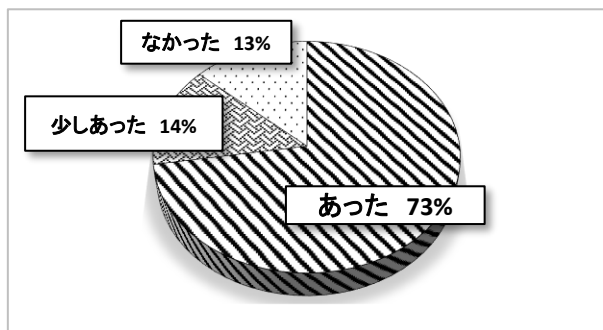
Q 同居家族はいますか？



被害者の41.6%が一人住まいでした。高齢で一人住まいの家族がいる方は、定期的に連絡を取り、特殊詐欺の手口や対処方法について話題にするなど、お互いに注意しましょう。

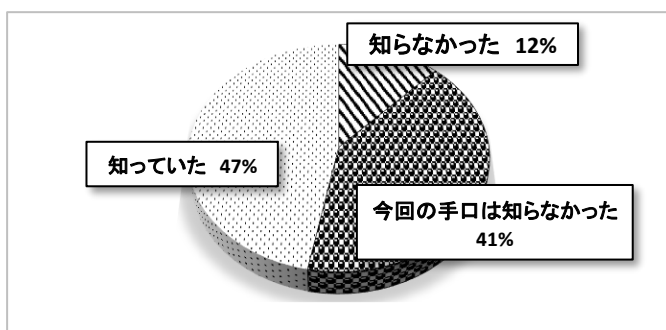
③ 特殊詐欺を知っているだけじゃダメ？

Q 「被害に遭わない」という自信はありましたか？ ※ 被害者への質問



- 「あった」や「少しあった」と答えた方が87%でした。自信があっても被害に遭われた方はたくさんおられます。それだけ、犯人は言葉巧みにだましてきます。

Q 特殊詐欺について知っていましたか？ ※ 被害者への質問



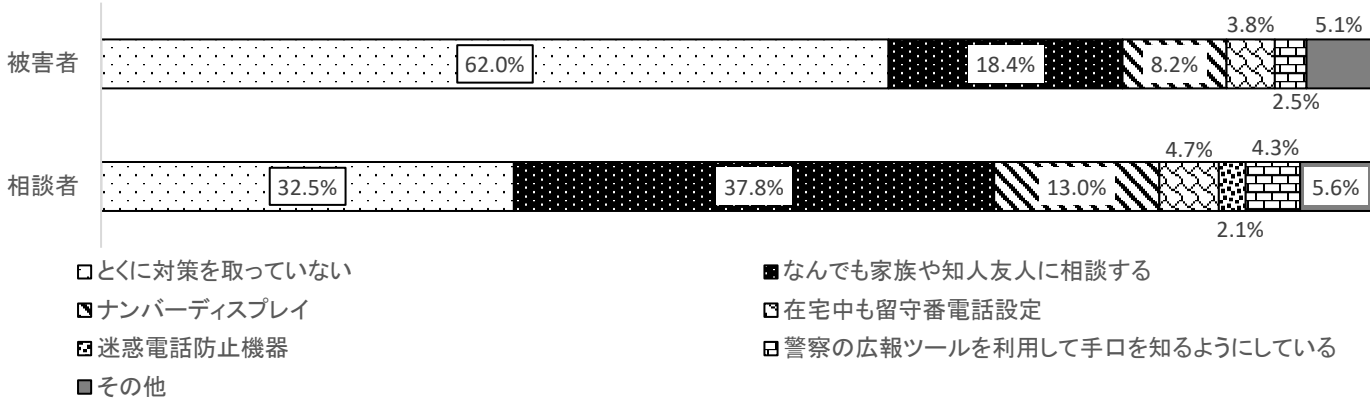
- 被害者の47%は、手口を知っていたのにだまされていることから、単に手口を知っているだけでは被害を防げません。

「被害に遭わない自信」がある人ほど注意！ 何の対策もしなければ、だまされる！

犯人は「だましのプロ」です。具体的な手口を知り、その対処方法を身に付けましょう！

④ 被害に遭わないためには、電話対策が重要です！

Q 被害防止の対策を取っていますか（複数回答可）



- 被害者の62%が被害防止の対策をとっていませんでした。一方、相談者の中で「対策を取っていない」と回答したのは約32.5%です。いつ被害に遭うかわかりません。特殊詐欺被害のほとんどが「犯人からの固定電話への着信」がきっかけです。自宅の固定電話を「防犯電話」に替える等して「固定電話対策」をしっかりしましょう。



被害防止のポイント



これって詐欺の電話ですよね？もう切りますよ。警察に連絡します。

1 固定電話への対策（「防犯電話」の購入、常時「留守番電話」設定）

2 一人で考えない、誰かに相談する